



発行
杉並区民生生活部文化・交流課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
☎03-3312-2111 (代表)
http://www.city.suginami.tokyo.jp/

vol.
52
2021年3月

「コミュかる」は、「コミュニケーション」と「カルチャー」を用いた造語です。

女優、そして劇作家・演出家として40年以上にわたり活躍する渡辺えりさん。苦しい状況の下でも、舞台の灯を消してはいけないと精神的に活動されています。座・高円寺はじめ、緑の深い杉並から改めて演劇人としての思いを語っていただきました。

—— 渡辺さんは現在、杉並区とパートナーシップ協定を結ぶ日本劇作家協会の会長を務めていらっしゃいますが、過去には劇団300さんじゅうまるの稽古場が南荻窪にあるなど杉並とは縁が深いですね。

渡辺 ● 南荻窪は劇団300が深夜まで稽古を重ね、10作以上の新たな演劇を生み出した忘れられない場所です。今も当時の大家さんは舞台を見に来てくれますよ。若い頃暮らしたのは成田東。劇作家協会によるお花見はいつも善福寺川そばの和堀公園。近くには座・高円寺の館長でもあった劇作家・斎藤憐さんもお住まいでした。長いこと杉並区民でしたから、このまちでの思い出は尽きません。

—— 座・高円寺では、昨年8月に「女々しきカプロジェクト」序章として、木野花さんと二人芝居「さるすべり〜コロナコロ〜」を上演されました。

渡辺 ● 昨年夏から秋にかけ女性演劇人による作品の連続公演を行う予定でしたが、コロナ禍で見送らざるを得ませんでした。でも木野花さんや私には、若い世代以上に芝居を続けることへの切実な思いがありましたから、今できることをとの思いで上演したんです。

演劇の世界は演出家にしろ、主人公にしろまだまだ男性が中心。そこで、女性劇作家が結集し、その力を炸裂させる場を作りたい。お客様にも偏見を捨てて楽しんでいただきたいの思いつから立ち上げたのが「女々しきカプロジェクト」です。これからは女性ならではの力を信じて発信し続けていきたいです。



—— 毎年、座・高円寺では日本劇作家協会プログラムが上演されています。今年上演予定の作品について教えてください。

渡辺 ● 5月の「劇団チャリT企画」による

演劇の力で 日常に彩りを



舞台は高齢者の運転事故と加害者家族がテーマ。その後も東日本大震災から10年目を描く「TOKYOハンバーグ」、LGBTQについて子どもたちに問いかける「劇団フライングステージ」など人間に真摯に向き合う劇作家たちによる上演が続きます。

—— 厳しい状況の中でも意欲的な作品が上演され続けていますね。

渡辺 ● これまで足を運んでくださったお客様に生きる勇気をとの思いで舞台上に立つてきました。それだけに不要不急と言われたときは何のため生きていくのだろうかと自問自答しましたが、演劇や音楽といったアートが私たちに必要なことは間違いありません。最大公約数を対象とするテレビとは違い、演劇は自分の考えを社会に対し自由に表現できる貴重なアート。社会に声を上げるのも私たち演劇人の役目です。昨年は劇作家協会の会長として、文化庁に支援をお願いにも行きましたが、その中で強く感じたのは格差社会の中で支え合うことの大切さ。自分さえよければではなく、お互いに助け合える本来の日本の社会に戻したいですね。そのためにも多数に呑み込まれることなく、演劇を続けなければいけないと思っています。

女優／劇作家／演出家

渡辺えりさん

profile

1955年、山形県生まれ。劇作家・演出家・女優。“オフィス300”主宰。2018年3月より日本劇作家協会会長。『ゲゲゲのゲ』で岸田國士戯曲賞、『Shall weダンス?』で日本アカデミー賞最優秀助演女優賞ほか多数。著書に『渡辺えりの人生相談 荒波を乗り越える50の知恵』（毎日新聞出版）。

Watanabe Eri

『さるすべり〜コロナコロ〜』は渡辺えり公式YouTubeチャンネルでご覧になれます。詳しくは4面へ

「コミュかる」は奇数月21日発行。新聞折り込みのほか、区立施設窓口、駅広報スタンドなどに設置しています。

新たな一歩！ 春の高円寺

春の座・高円寺では毎年、子どもたちに向けて「みんなのリトル高円寺」を開催しています。いつもお芝居をしている劇場が遊びの広場に変身、子どもたちの想像力で変化する架空の町で、みなさんのご来場をお待ちしています。これまで森、海、島、と色々なテーマで開催してきたリトル高円寺。今年は「世界はひとりのイマジンだった!？」をテーマに魔人の身体の中を冒険します！

新型コロナウイルスへの感染対策として消毒隊が会場内を巡回し、密にならないよう人数制限を設けながら開催しますので、ゴールデンウィークはぜひ、ご家族やお友だちと劇場に遊びに来てください！

春に開催を予定していた『高円寺びっくり大道芸』は皆様に楽しんでもらえる時期に向けて準備を進めています。開催日時の発表までもう少しお待ちください。



みんなのリトル高円寺 「世界はひとりのイマジンだった!？」

4/23金~5/5水(祝) 11:00~16:00

※4/23金はプレオープン15:00~17:00

※4/26(月)、27(火)、28(水)、30(金)はお休みです。

場座・高円寺1

¥無料

リトル高円寺2019 photo by 梁丞佑



photo by 安達昌典

高円寺びっくり大道芸2021

4月24日(土)、25日(日)の開催を予定していましたが、延期いたします。

場高円寺商店街内特設会場 ほか

2面共通・チケット取扱▶座

公演情報

劇団チャリT企画 『うちのばあちゃん、アクセルとブレーキ踏み間違えた』

5/16日~23日

発売日 4/3日



「それは秘密です。」(2020年) Photo by 鈴木淳

「加害者家族」をとりまく状況、加害者本人だけでなくその家族や周りの人の踏んだり蹴ったりな姿を描くブラックコメディです。

作演 植原拓 (chari-T)

出 阿比留文智、みずき、哲 ほか

¥全席自由/3,900円(プレビュー公演は3,000円) ほか

なみちけ 託児

○プレビュー公演
開場は開演の30分前
★託児あり

5/16	17	18	19	20	21	22	23
(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
			休演日				

TOKYOハンバーグ 『愛、あるいは哀、それは相。』

6/13日~20日

発売日 4/20日

東日本大震災の翌年に上演された、震災から生き残った家族の1年後を描いた物語。

語。あの時から10年、あれから日本はどうか変わったのか。公演を通してこれからの私たちに問いかけます。

作演 大西弘記

出 清水直子、甲津拓平、脇田康弘、北澤小枝子、槌谷絵図芽、町屋圭祐、ミヤタユウヤ、谷美祐、宇鉄菊三、吉本穂果、橋本、藤原啓児

¥前売・当日/4,200円、ハンバーグ割引 (◆の部) 前売・当日/3,800円 ほか

なみちけ 託児



「人間と、人間と似たものと」(2019年) Photo by ありせさくら

A: 飯塚シオン、梅永あん
B: 宇野めぐむ、小林風生子
開場は開演の30分前
★託児あり

劇団フライングステージ 子どもと大人のフライングステージ 『アイタクテとナリタクテ/お茶と同情』

6/23日~27日

発売日 5/15日

ある男の子が学芸会で女の子の役を演じ

たいと言いついて…。ゲイであることをカミングアウトしている劇団フライングステージが子どもたちに向けて作った演劇。学校を舞台にLGBTQについて考えます。

作演 関根信一

出 石坂 純、石関 準、井手麻渡、木内コギト、岸本啓孝、木村佐都美、小林将司、清水泰子、関根信一、中島 聡、芳賀隆宏

¥一般/3,500円、学生/2,500円、小中高生/1,500円、子ども/1,000円、ペアチケット/6,500円

なみちけ 託児

A:「アイタクテとナリタクテ」
B:「お茶と同情」
各回の上演前に15分ほどの短編『PINK ピンク』を上演します。
開場は開演の30分前 ★託児あり



「アイタクテとナリタクテ」(2019年)

チケット発売情報

詳細は劇場チケットボックスか WEB サイトでご確認ください

「劇団扉座」扉座ロウソク芝居II「解体青茶婆」6/30日~7/11日 発売日 5/9日

あしたの劇場「世界をみよう!」7/16日~8/1日 発売日 6/12日

座・高円寺 プログラム説明会 開催

3/31日 19:00~



2019年度の様子

座・高円寺芸術監督 佐藤信を始め、2021年度に座・高円寺1で上演する主催・提携公演の作り手たちが、作品について語ります。

場座・高円寺1

出 植原拓 (劇団チャリT企画)、大西弘記 (TOKYOハンバーグ)、関根信一 (劇団フライングステージ)、清水寛二 (鏡仙会)、松村武 (カムカムミニキーナ)、中村ノブアキ (JACROW)、坂手洋二 (燐光群)、河田園子 (劇団昴) 工藤文輝 (東京劇団館)、結城一糸 (糸あやつり人形 一糸座) ほか
場座・高円寺HPより
☎3223-7500

ご来場の際は、マスクを着用し各施設の感染防止対策にご協力をお願いします。

有料 託児は チケットボックス ☎3223-7300 への 託児は マザーズ ☎0120-788-222 へ

なみちけ 座・高円寺ではもっと手軽に公演を楽しんでいただくための回数券、「なみちけ」を販売しています。4枚つづりのチケット引き換え回数券は、「座・高円寺」で上演する主催・提携公演ならば、お一人1枚1ステージにお使いになれます。1つの公演に何回足を運んでも、お友達と一緒に使ってもOK。演目、公演時間、託児などは座・高円寺チケットボックス ☎3223-7300 へ。※電話・窓口ともに月曜日定休

ご来館の 皆さまに お願い

劇場では現在、新型コロナウイルス感染防止対策を実施中です。体調(発熱、咳)に不安を感じる方、2週間以内に感染者との接触が確認されている方はご来館をお控えください。詳細はこちらをご覧ください。



令和3年度版「すぎなみアート応援事業」を実施します!

文化・芸術発信の場継続給付金 新しい芸術鑑賞様式助成金

区では、新型コロナウイルス感染症の影響により、劇場・ホールなどの文化・芸術を発信する場や演劇・コンサートなどの表現活動が失われないよう、双方を支える「すぎなみアート応援事業」を昨年度に続き実施し、区民の皆さまが安心して文化・芸術を楽しむことのできる環境を整えていきます。

募集要項等は3月21日に区公式HPにアップします。各支援の内容は昨年度と異なりますので、申請前に必ずご確認ください。



A 劇場やホール等の運営者向け(場への支援)

名称	杉並区文化・芸術発信の場継続給付金
概要	新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている文化・芸術発信の場を守るため、国の持続化給付金や一時支援金を受けた施設に対し、給付金を上乗せして支給します。
対象者	杉並区内で文化施設を運営しており、中小企業庁の実施する持続化給付金や一時支援金を受けた個人または法人 例：劇場・ホール・ギャラリー・ライブハウス
助成額と予定件数	1施設当たり 個人：10万円 法人：20万円 100施設程度(定数に達し次第終了予定)
申請方法	郵送
申請書類	区公式ホームページより入手してください。
受付期間	令和3年4月1日～令和3年7月30日(予定)
支払時期	申請後、2～3週間後

B 文化・芸術活動事業者向け(活動への支援)

名称	杉並区新しい芸術鑑賞様式助成金
概要	3密を防ぐ等の新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施する質の高い文化・芸術活動事業者に対して、事業に係る経費の一部を助成します。※昨年度から内容が大幅に変更となっていますのでご注意ください。
対象者	直近2年以内(平成31年4月1日～令和3年3月31日)に杉並区内で主体的に事業を2回以上実施した実績を有する区内在住個人または区内団体
対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
助成額と予定件数	1事業当たり 40万円または助成対象経費の2/3を上限とします。 50件程度(第1期・第2期それぞれ25件程度)
申請方法	メールまたは郵送
申請書類	区公式ホームページより入手してください。
受付期間	令和3年4月1日～4月28日(第1期) ※第2期は7月ごろ公表予定
支払時期	事業報告後、約1カ月後

問い合わせ先 文化・交流課

A ☎3312-2111(内3785) B ☎3312-2111(内3783・3784)

杉並区 文化・芸術活動への支援 検索

北海道の四季を感じる 「宗谷線フォトコンテスト 入賞作品展」and SL排雪列車「キマロキ」展

3/22日～4/9日 8:30～17:00 無料
土・日・祝を除く



春部門最優秀賞
「千本桜咲きそろう頃」糸賀 一典

杉並区交流自治体の北海道名寄市を走る日本最北端の鉄道「宗谷線」。かつて豪雪地帯で活躍し、全国で唯一名寄市に保存展示される排雪列車「キマロキ」。2つの鉄道の展示をぜひご覧ください。
場 区役所2階区民ギャラリー
問 文化・交流課 ☎3312-2111(代表)
協力：名寄市北国博物館

交流自治体のマンホール蓋展

4/17日～5/1日 8:30～17:00 無料
4/24日と日・祝日除く

杉並区の各交流自治体で使われている、デザインマンホール蓋の集合展示を行

います。各交流自治体自慢の観光スポットやキャラクター、その地域に伝わる伝説まで、さまざまなデザインがマンホール蓋に描かれています。デザインマンホール蓋を通じて、各交流自治体の魅力を見つけてみてください。

場 杉並区役所1階ロビー・2階区民ギャラリー

問 文化・交流課 ☎3312-2111(代表)



区役所ロビーコンサート

細田工務店は、音楽を楽しむひとときを応援します

令和3年度(年4回) 無料

5/10日・7/5日

9/30日・12/6日 12:10～12:50

場 杉並区役所1階ロビー

出 日本フィルハーモニー交響楽団メンバー

¥無料

問 文化・交流課 ☎3312-2111(代表)

変更になる場合がありますので、事前に杉並区HPなどでご確認ください。

演劇は続く…。 昨年上演された 舞台から。

昨年8月、座・高円寺で渡辺えり×木野花による二人芝居『さるすべり～コロナノコロ』が上演されました。

同世代の女性演劇人として活動してきた2人は、これが初共演。コロナ禍でも劇場でできることをとの熱い思いから実現した舞台は、女性劇作家が結集する「女々しきカプロジェクト」序章として、新たな企画のスタートとなりました。

作品は全編、オフィス300のYouTubeチャンネルで公開されています。まだ演劇に触れたことのない方も、ぜひこの機会にご覧になりませんか。

女々しきカプロジェクト 序章『さるすべり～コロナノコロ』

2020年8月
収録

作 渡辺えり 共同演出/出演 渡辺えり、木野花
演奏 会田桃子(バイオリン)、川本悠自(ベース)

★オフィス300のYouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/watch?v=Nb6NiSY1ODM>



区役所中棟2階

区民ギャラリー

今回の募集はありません。

詳細は

杉並区 区民ギャラリー 検索

アート・ファン・ミーティングを開催します

4/21日・5/19日 19:00～20:30 ※事前予約制

場 杉並区役所 ¥無料 予約 問 NPO 法人 TFF ☎5397-3400

NPO法人TFFが杉並区と協働して展開する「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」では、アーティスト、ギャラリスト、アートファンなどが集まって交流をはかる場を定期的に開いています。地域のアート活動やイベント企画に興味がある方など、お気軽にご参加ください。詳細は 杉並戦略的アートプロジェクト 検索

コミュかる単語帳

【18 芝居しばい】



まだ日本に劇場などなかった昔、能や狂言の母体とされる猿楽は人の集まりやすい寺社の境内で行われていました。改まった客席ではなく芝生に座って見物するのが常でした。つまり「芝居」とは芝に居る=見物席を意味する言葉でした。芝生そのものを指したり、芝生に座ることを意味する芝居という言葉は以前からあったようですが、見物する場所の意味で定着したのは、室町時代のころだと考えられます。貴人が座る棧敷を特等席とするなら、芝居は庶民の席でした。これが江戸時代になるころには演劇もまた芝居と呼ばれるようになり、歌舞伎芝居、人形芝居という言葉も生まれました。世界に目を移すと、古代ギリシアにはすでに巨大な野外劇場がありました。舞台が一段高くなっていた日本のスタイルに対し、こちらはすり鉢型で観客が演劇を見下ろす形。演目もさることながら、芝生に座って楽しむイメージとはかなり違いますね。